

# 議会報告・意見交換会報告書

No. 1

(4班)

<b>開催日時</b>	平成30年4月26日(木) 午後 7:00 ~ 午後 8:30		
<b>開催場所</b>	上津江振興局		
<b>出席議員</b>	議員名①	(班長) 森山	
	議員名②	石橋	
	議員名③	財津	
	議員名④	中野	
		<b>氏 名</b>	
	<b>司 会</b>	財津	
	<b>開会挨拶</b>	古閑 上野田自治会長	
	<b>閉会挨拶</b>	森口 都留自治会長	
	<b>記 録</b>	森山	
<b>参加人数</b>	20名(内訳:男性 14名、女性 6名) / アンケート回収 16名		
<b>主 意 見 要 望 回 答</b>	<b>事前提出のテーマ</b>		
	<p>(1) 地域振興策について</p> <p>(A氏)</p> <p>地域振興策に合わせて、定住交流促進事業で昨年度は多くの方が日田市に来ているようだが、空き家対策も周辺地域の活性化のためには取り組んでもらいたい。自治基本条例の中でも取り上げてほしい。筑後川の最上流にあり、水源確保のために下流域から水資源税を創設することも考えてほしい。</p> <p>(議員)</p> <p>人口減少が激しいことから地域振興で何をするかが重要。振興局と住民とか地域おこし協力隊の人が一緒になって活性化するか、火種をどうやって作るかが問題だ。住民自治組織を立ち上げる中で、若い人たちの知恵や行動力をどのように活性化につなげるかだと思う。</p> <p>(B氏)</p> <p>何年前かに市長が地域力日本一を目指そうと言い出した。地域力を強めるためには、行政、議員、自主組織の3つの協力があって育つ。その視点から日田市はどのへんが素晴らしくてどのへんが足りないのか。どう評価しているか。</p>		

# 議会報告・意見交換会報告書

No.2

(4班)

開催日時	平成30年4月26日(木) 午後7:00～午後8:30
開催場所	上津江振興局
<p>主 意 見</p> <p>・</p> <p>要 望</p> <p>・</p> <p>回 答</p>	<p>(議員)</p> <p>外部の人から日田市は素材が一杯ありますね、と聞く。水郷日田とか天領日田とかは浸透していると思う。それをどう生かすかのアピールが少ないと考える。</p> <p>(2) 奥日田観光資源開発について</p> <p>(議員)</p> <p>日田市の何が素晴らしいかという面では、2つ目のテーマである奥日田観光資源開発がからんでくる。この地区でどんな素晴らしいものがあるかを探し、観光や産業につなげていく事業としてあります。奥日田自然観光促進事業や新年度から始められる奥日田観光組織運営事業で、地域のいろんな組織や地域おこし協力隊の人が連携しながら進めるものとしてあります。</p> <p>(A氏)</p> <p>奥日田観光の面で、道路と川の間で樹木の伐採をすれば景観が良くなり観光にもつながると思う。</p> <p>(議員)</p> <p>以前旧市内でやっていたが、外部事業仕分けにかけたら、経費の面でダメ出しをされたことがある。</p> <p>(3) 住民自治組織の進め方について</p> <p>(C氏)</p> <p>地域住民自治組織について議員さんは賛成なんですか。上・中・前というくりでやるのか、全体で取り組むのか。</p> <p>(議員)</p> <p>大山地域で住民自治組織に関わる立場から話しますと、人口減少が進む中で取り組む必要があると考えています。大山全体を一つの組織でやるのか、3つの旧小学校単位でやろうかという雰囲気はある。議会で住民自治組織をやることの合意があるのかについては、進め方について問題視して予算減額をした経緯はあるが、組織を作る必要性はあると考えている。</p> <p>(C氏)</p> <p>自治基本条例の一部改正で、地域住民が自ら組織する団体を支援するに当たり、所要の措置を講ずるとはどういうことか。</p> <p>(議員)</p> <p>公金を使うに当たり、行政が組織をきちんと担保するものがなかったので、条例に住民自治組織をきちんと謳うことにしている。</p>

# 議会報告・意見交換会報告書

No.3

(4班)

開催日時	平成30年4月26日(木) 午後7:00～午後8:30
開催場所	上津江振興局
<p><b>主 意</b></p> <p><b>見</b></p> <p>・</p> <p><b>要 望</b></p> <p>・</p> <p><b>回 答</b></p>	<p>(C氏)</p> <p>たとえば上津江に特区を作れるか？ 例をあげれば、猪や鹿が多いので、夜中に犬を放せないかということです。それで獣害がだいぶ軽減できるのではありませんか。そういうことを上津江としてやれるか。</p> <p>(議員)</p> <p>住民や家畜などの安全性などがクリアできれば、可能性はありますか。周辺地域活性化対策事業として補助金の枠がありますから、振興局と話しながら、地域にあった使い方に取り組むのがいいのでは。</p> <p>(D氏)</p> <p>住民自治組織と関連して、3年ほど前に振興局の再編が言い出され、住民にはそのことが尾を引いているのではないかと。組織の立上げも、若い人と年寄りの意見が調整できない面もあり、なかなか進んでいないのではないかと。きちんとした形が見えてこないのではないかと。</p> <p>(E氏)</p> <p>住民自治組織は全国いろんなところでやっていて、成功している所と、やってみただけダメだった、元に戻そうという所が相当の数でいるそう。日田市でも将来的な展望を考えてやれるのか真剣に考える必要があると思う。日田市はエリアが広いから地区ごとに組織を作ろうというのが前提で、条件としては振興局はなくてはならないかと。人口減少、高齢化、税収減少、財政面のことから何とかしてください、と言っているような気がする。</p> <p>(議員)</p> <p>平成26年に振興局の統廃合という案がでて、おかしいのではないかと意見が出たのは別に、今の暮らしをできるだけ維持していくには行政に頼りっぱなしではだめだ、自分たちも出来ることはやっぺいこうというのを原点に、大山ではやっぺいこうとしている。社会福祉協議会に付随するボランティアや、かつする隊という有償ボランティアなど、やっていることを全部拾い上げながら、集落支援員や地域おこし協力隊の人から大山に不足していることがないか聞き出して、アンケート調査の結果を活かすことからスタートしようとしている。失敗したところが多いから手を付けなくてよく、やる必要があると思っている。</p>

# 議会報告・意見交換会報告書

No.4

(4班)

開催日時	平成30年4月26日(木) 午後7:00～午後8:30
開催場所	上津江振興局
<p><b>主 意 見</b></p> <p>・</p> <p><b>要 望</b></p> <p>・</p> <p><b>回 答</b></p>	<p>(4) 耕作放棄地対策について</p> <p>(D氏)</p> <p>農業振興ビジョンで将来にわたっての構想が出されているが、旧市内と天瀬町、大山、三津江のエリアに分けているが、三津江地区では特に高齢化や耕作放棄地の増加があり、薬草栽培など農業委員会などでも進めていたがなかなか進展していない。市内全体の農業振興協議会がないので、各地区で対策をやってきていたのがなくなった。前は県や農協も含めて協議会をやっていたのがない。それで情報が入ってこない。振興局と本庁の協議の場がない。</p> <p>高冷地米があるがピーアール不足なので浸透していない。しっかりした組織を作る必要がある。</p> <p>もうひとつ、稲作のコンバイン刈についてJAで組合を作っているが、料金が低い。全国平均を地方に適用してもらっては困る。高いと耕作放棄地がさらに増えることになる。こんなところから対策をしていって、市も関知してもらいたい。</p> <p>(議員)</p> <p>行政に確認したい。JAとの関連・連携では、JA出資型農業法人設立事業や営農指導強化事業などがある。耕作放棄地対策につなげようとするものではあるが、なかなか実を結ぶまでには至らない。農業委員会についても国の組織替えにより農地利用最適化推進委員を設置するなどして取組をしているところではあります。</p> <p>(E氏)</p> <p>介護保険の自己負担率が上がっているようだが。</p> <p>(議員)</p> <p>高齢者が増えている状況で、自治体による差はあるが全国的に高くなっている。確認してみる。</p> <p>(B氏)</p> <p>防災について。防災力とはいかに早く復旧するかだと思う。避難所や後方支援とか、地元の体制を整える事前の協議が必要。防災力を強化するために組織作りがされているか。避難所は上津江では振興局だけ。快適な避難所を。</p> <p>(議員)</p> <p>自治体を中心に自主防災組織をつくるようになっている。地区の状況によって、また災害の種類によって取組は大きく変わってくる。避難所もそれによってどこに非難すべきなのかも変わってくる。地域と行政などいろんな組織が連携して体制を作らなければならない。</p>

